

# 二宮町 小中一貫教育 グラウンドデザイン

令和4年3月22日現在

二宮町教育委員会

【二宮町の小中一貫教育】  
小中一貫教育とは、小学校と中学校が共通した「学校教育目標」を掲げ、小学校6年間、中学校3年間という括りを取り払い、義務教育9年間の一貫したカリキュラムを作成し、系統性・連続性のある指導を行うものです。これまでの小中連携から一歩進んだ小中一貫教育を実施することにより次のようなことに取り組めます。

- 社会で通じる汎用的な資質・能力の醸成
- 郷土を愛する気持ちの醸成
- 英語力の向上
- 人間関係力の向上
- いじめの防止と不登校問題の解消

日本国憲法  
教育基本法  
二宮町教育大綱

学校教育法  
学校教育法の一部改正

【小中一貫教育の目指す子ども像】

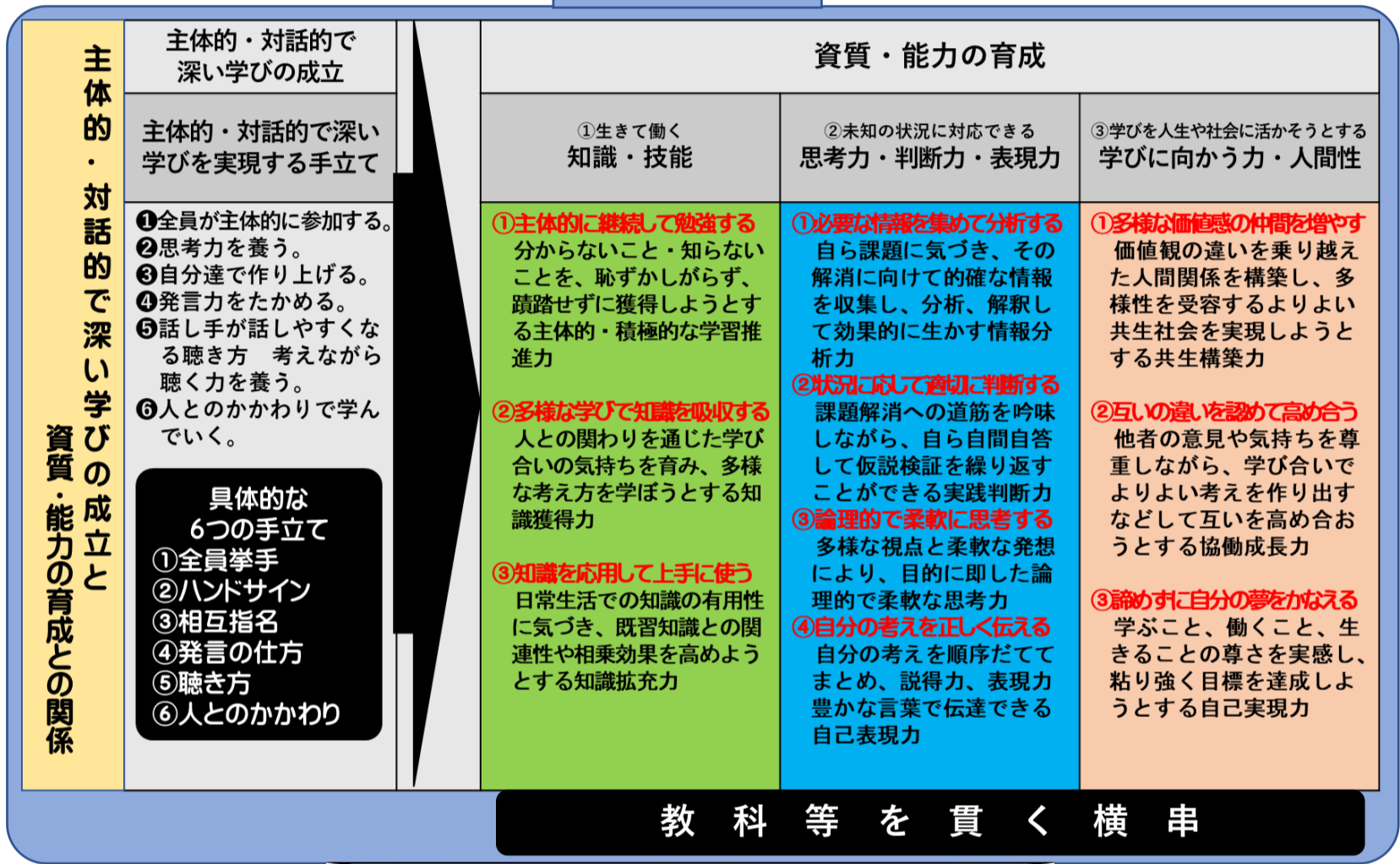
- ・自分の心と身体にまっすぐに向き合い、自分の良さを発揮し、自己実現できる子ども。
- ・多様な価値観を大切にし、互いの良さを引き出しあい、主体的に他者と協働できる子ども。
- ・二宮に愛着と誇りを持ち、社会に貢献できる子ども。

【実施形態】

- ◆中学校区ごとに実施します。
- ①二宮小・二宮中
- ②一色小・山西小・二宮西中
- ◆現在の学校施設を使つての施設分離型の一貫教育校です。

【9年間を見据えた小中一貫教育の教育目標】

## 認め合い、高め合う、二宮の子

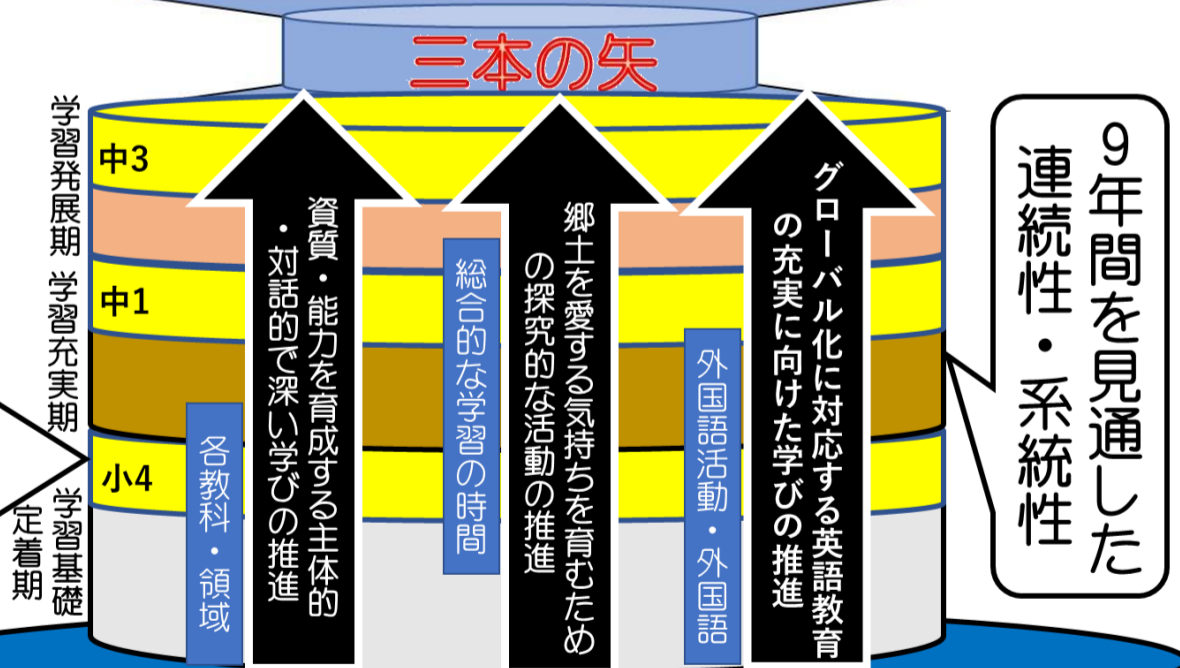


※【中学校区における特色ある取組】  
各中学校区において、目標の実現に向けた特色ある取組を実施します。

＜取組例＞

- ◇小小連携（二小一中）
- ◇小中連携
- ◇行事の交流
- ◇異学年交流
- ◇小中合同研修会
- ◇小学校教科担任制
- ◇出前授業
- ◇補充学習
- ◇部活動体験
- ◇たよりの発行

共通性と一貫性のある指導・支援



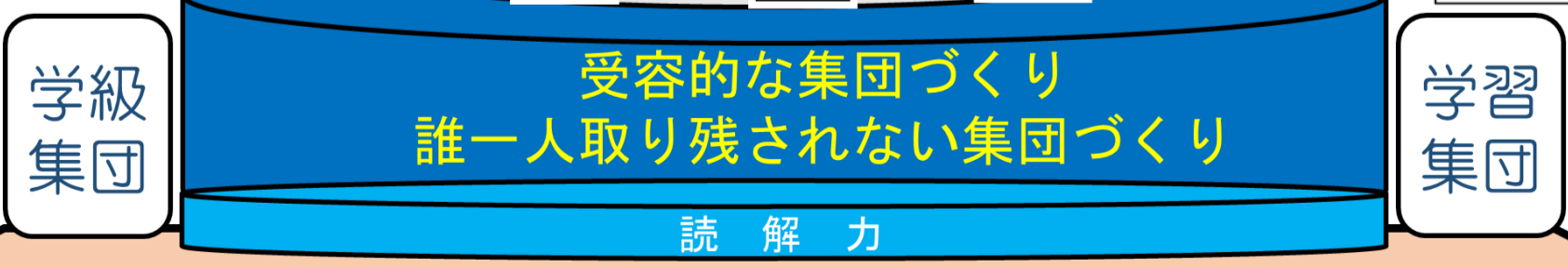
【教職員の交流】  
＜交流例＞

- ◇ワーキンググループ代表者会
- ◇コーディネーター担当者会
- ◇ワーキンググループによる教科・領域別ミーティング
- ◇小中による授業研究
- ◇異校種一日体験
- ◇異校種授業参観
- ◇各校務分掌での交流
- ◇希望する小学校教職員の部活動参加
- ◇インクルーシブ教育の推進

【児童・生徒の交流】  
＜交流例＞

- ◇運動会や体育祭
- ◇文化祭
- ◇児童会・生徒会交流
- ◇中学の授業参観・体験
- ◇部活動体験
- ◇町主催行事、地域行事での交流

9年間を見通した連続性・系統性



保護者・地域との連携・協働

学校運営協議会において小中一貫教育への取組について協議し、保護者・地域との連携・協働した取組を実施する等、コミュニティ・スクールを基盤として小中一貫教育を推進します。